

はじめに（提出書類の記載内容の補記について）

事業者登録申請（郵送申請・窓口申請）では、提出いただいた紙申請書の記載内容と添付書類の内容に相違がないか等の審査を行っております。

審査を行った際に、紙申請書の記載内容と添付書類の内容に相違等があった場合は、本資料の基準に合わせて補正を行い、建設キャリアアップシステムに登録しております。

このような補正があった場合、登録後の建設キャリアアップシステムのログイン後の画面に補記に関するコメントが表示されます。

補正に関する考え方や補正内容につきましては、本資料をご参照いただきますようお願いいたします。

#### ※建設業許可有り事業者と建設業許可無し事業者の補正の対応方法について

##### 1. 建設業許可番号がある場合

建設業許可番号が確認書類で確認可能な場合は、建設業許可データの情報を優先して登録しております。

【優先して登録される項目名】

商号又は名称、代表者名、資本金、法人・個人区分、法人番号、所在地、電話番号 等

##### 2. 建設業許可番号がない場合

記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

## 目次

申請書	項目名	ページ
1/6枚目	申請方法	2
	申請日	
	商号または名称	3
	建設業許可	4
	法人・個人区分	5
	代表者名	
	所在地	6
	電話番号	7
	資本金	
	売上高	8
	完成工事高	
	建設業以外の事業の有無	
	2/6枚目	登録責任者氏名
部署名		
所在地		9
電話番号/FAX番号		
メールアドレス		

申請書	項目名	ページ
2/6枚目	健康保険_加入状況、適用除外理由コード	10-16
	健康保険_事業所整理記号	
	健康保険_事業所番号	
	健康保険_保険組合の種類	
	健康保険_健康保険組合の名称	
	健康保険_国保組合の名称	
	年金保険_加入状況、適用除外理由コード	
	年金保険_事業所整理記号	
	年金保険_事業所番号	
	雇用保険_加入状況、適用除外理由コード	
	雇用保険_雇用保険の労働保険番号	
	建退共_加入状況	
	建退共_共済契約者番号	
	中退共_加入状況	
	中退共_共済契約者番号	
3/6枚目	CI-NET_有無	17
	電子証明書の種類_コード	
	所属団体_コード	
	就業履歴データ連携認定システム_コード	
4/6枚目	表彰年月日	18
6/6枚目	代行申請者情報	19-20

### 【共通事項】

#### ◆補正について

確認書類との一致確認が不要の項目については、下記の通りに補正して登録しておりますのでご注意ください。

- (1) 判読不明の文字が全角の場合は、該当部分を「□」に置き換えて登録しております。
- (2) 判読不明の文字が半角の場合は、該当部分を「=」に置き換えて登録しております。
- (3) 判読不明の文字が日付項目の場合は、該当部分を仮の値（システムに登録可能な最も古い値である、年=「1900年」、月=「1月」、日=「1日」）に置き換えて登録しております。

日付項目にて、実在しない日付が記入された場合も、上記と同様に登録しております。

例：（記入状態）2015年14月5日 ⇒ （補正後）2015年1月5日

（記入状態）2018年5月\_\_日 ⇒ （補正後）2018年5月1日

（記入状態）\_\_\_\_年7月12日 ⇒ （補正後）1900年7月12日

項目 申請方法、申請日

■ 申請書1/6枚目

【申請方法】

申請方法  自社申請  代行申請

◆ 補正について

本項目は、申請書の記載内容と必要書類の提出状況が適切であることを確認の上、登録を行っております。  
 なお、提出書類の記載内容を確認の上、補正が可能と判断した不備については、補正した内容を登録しております。

<主な補正内容の例>

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	記入ルール外	申請方法が未記入である	代行申請同意書(申請書6/6枚目)の「事業者ID」が記載されており、代表者の印がある場合は、「代行申請」を選択して登録 代行申請同意書(申請書6/6枚目)の「事業者ID」が未記入で、代表者の印もない場合は、「自社申請」を選択して登録
		申請方法が複数選択されている	代行申請同意書(申請書6/6枚目)の「事業者ID」が記載されており、代表者の印がある場合は、「代行申請」を選択して登録 代行申請同意書(申請書6/6枚目)の「事業者ID」が未記入で、代表者の印もない場合は、「自社申請」を選択して登録
2	記入誤り	代行申請に✓があるが、有効な代行申請同意書が提出されていないまたは白紙である	「本人申請」を選択して登録
		自社申請に✓があるが、有効な代行申請同意書が提出されている	代行申請同意書(申請書6/6枚目)の「事業者ID」が記載されており、代表者の印がある場合は、「代行申請」を選択して登録

【申請日】

申請日  年  月  日

◆ 補正について

本項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

<主な補正内容の例>

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	記入ルール外	申請日が未記入または判読不明である	申請日に申請書類受付日を登録
		実在しない日付が記入されている	申請日に申請書類受付日を登録
		和暦で日付が記入されている	西暦に変換して登録
2	指定期間外	申請書類受付日より未来日が記入されている	申請日に申請書類受付日を登録
		申請書配布開始日(2018/4/1)より過去日が記入されている	申請日に申請書類受付日を登録

項目 商号または名称

■ 申請書1/6枚目

【商号または名称】

①商号または名称 (確認書類記載例)

◆補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。

1. 建設業許可番号がある場合

建設業許可番号が確認書類で確認可能な場合は、建設業許可データの情報を優先して登録しております。

2. 建設業許可番号がない場合

記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

<主な補正内容の例>

No.	補正対象	記入状態	確認書類記載例	申請書記入例	補正後内容
1	異体字	[確認書類] 異体字が含まれている [申請書] 異体字が含まれていない	(株) 渡邊工業	(株) 渡辺工業	(株) 渡邊工業
2	旧字	「ゐ」「ゑ」等の旧字が記入されている	(株) えびす	(株) 蛸びす	(株) えびす
3	読みかえ可能	[確認書類] カタカナで記入されている [申請書] ひらがなで記入されている	(株) ワタナベ工業	(株) わたなべ工業	(株) ワタナベ工業
4	不一致	法人格が略号表記でない	株式会社 渡辺工業	株式会社 渡辺工業	(株) 渡辺工業
		法人格の不一致	(株) 渡辺工業	(有) 渡辺工業	(株) 渡辺工業
		商号の不一致	(株) 渡辺工業ネクスト	(株) 渡辺工業	(株) 渡辺工業ネクスト
5	判読不可	支店・営業所名の不一致	(株) 渡辺工業	(株) 渡辺工業 川崎支店	(株) 渡辺工業
		乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	(株) 渡辺工業	(株) ××××	(株) 渡辺工業
6	確認不可	確認書類で商号の確認が不可能である	代表者 (屋号なし) 渡辺 直人	渡辺建設	個人事業or一人親方であり、有効な事業者証明書に「事業者名/屋号/商号」の記載がない場合は、代表者名を登録

▼略号表記 変換表

No.	種類	略号	No.	種類	略号
1	株式会社	(株)	2	有限会社	(有)
3	合資会社	(資)	4	合名会社	(名)
5	協同組合	(同)	6	協業組合	(業)
7	企業組合	(企)	8	一般財団法人	(一財)
9	合同会社	(合)			

※建設業法第3条建設業許可記載要領9より引用

【商号または名称(フリガナ)】

①商号または名称 (フリガナ) (確認書類記載例)

◆補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。

なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

<主な補正内容の例>

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	確認書類でフリガナの確認が可能である	確認書類に記載のあるフリガナを登録

項目 建設業許可、法人・個人区分

■申請書1/6枚目

【建設業許可】

◆補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。  
 なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

<主な補正内容の例>

▼建設業許可の有無

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	「無」を選択	他項目の記入がある	「有」を選択して登録
2	「有」を選択	他項目の記入がない	確認書類が未提出の場合は、「無」を選択して登録
3	未記入、複数選択	他項目の記入がない 他項目の記入がある	「無」を選択して登録 「有」を選択して登録

▼建設業許可番号

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	大臣/知事許可名以降の記入の不一致、未記入	確認書類等で建設業許可番号の確認が可能である	確認書類に記載のある建設業許可番号(大臣/知事許可名以降)を登録

- ※ 1. 「建設業許可番号〇〇許可」の箇所は補正対象外です。
- ※ 2. 複数の建設業許可番号があり、許可の区分が「特定」と「一般」の各々に該当するため複数選択されている場合、確認書類の記載内容を確認の上、「特定」を優先して登録しております。

【法人・個人区分】

◆補正について

本項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

<主な補正内容の例>

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	「法人」を選択	「一人親方」に✓があり、事業者名に法人格の記入がある	「一人親方」の✓をブランクにして登録
		「一人親方」に✓があり、事業者名に法人格の記入がない(法人の確認書類が提出されている)	「一人親方」の✓をブランクにして登録
		「一人親方」に✓があり、事業者名に法人格の記入がない(個人の確認書類が提出されている)	「法人」の✓をブランクにし、「個人」を選択して登録
2	未記入、複数選択	「一人親方」に✓があり、事業者名に法人格の記入がない	「個人」を選択して登録
		「一人親方」に✓があり、事業者名に法人格の記入がある	「法人」を選択し、「一人親方」の✓をブランクにして登録
		「一人親方」に✓がなし、事業者名に法人格の記入がある	「法人」を選択して登録

項目 代表者名

■ 申請書1/6枚目

【代表者名】

フリガナ	名	フリガナ 漢字のみで 記入ください
⑤代表者名	姓	名

◆補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。

1. 建設業許可番号がある場合

建設業許可番号が確認書類で確認可能な場合は、建設業許可データの情報を優先して登録しております。

2. 建設業許可番号がない場合

記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

<主な補正内容の例>

No.	補正対象	記入状態	確認書類記載例	申請書記入例	補正後内容
1	異体字	[確認書類] 氏名に異体字が含まれている [申請書] 氏名に異体字が含まれていない	高橋 未来	高橋 未来	高橋 未来
2	旧字	「ゐ」「ゑ」等の旧字が記入されている	建設 ゆゐ	建設 ゆい	建設 ゆゐ
3	改姓、改名	確認書類で改姓確認が可能だが、改姓前の姓が記入されている	(改姓前)建設 未来 (改姓後)高橋 未来	建設 未来	高橋 未来
4	姓名逆転	姓と名の記入箇所が入れ替わって記入されている	高橋 未来	未来 高橋	高橋 未来

【代表者名(フリガナ)】

フリガナ	名	フリガナ 漢字のみで 記入ください
⑤代表者名	姓	名

◆補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。

なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

<主な補正内容の例>

No.	記入状態	記入状態	補正後内容
1	未記入	代表者名(フリガナ)が未記入である	代表者名(フリガナ)にて“ひらがな”または“カタカナ”で判読可能な文字がある場合は、読める文字のみを補正して登録  代表者名(フリガナ)にて“ひらがな”または“カタカナ”で判読可能な文字がない場合は、代表者名(フリガナ)の姓、名の各項目に「ナン」を登録  確認書類等でフリガナの確認が可能な場合は、確認書類に記載のあるフリガナを登録

項目 所在地

■ 申請書1/6枚目

【所在地】

フリガナ

〒 - 〒

都道府県

◆ 補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。

1. 建設業許可番号がある場合

建設業許可番号が確認書類で確認可能な場合は、建設業許可データの情報を優先して登録しております。

2. 建設業許可番号がない場合

記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

<主な補正内容の例>

▼ 郵便番号

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	郵便番号は未記入であるが、現住所が記入されている	記載のある住所の郵便番号を逆引き検索をし、正しい郵便番号を登録
2	申請書記入内容判読不可	乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	記載のある住所の郵便番号を逆引き検索をし、正しい郵便番号を登録
3	現住所補正あり	現住所の一部に誤りがあるが、補正可能である	補正後住所の郵便番号を逆引き検索をし、正しい郵便番号を登録

▼ 所在地

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	申請書記入内容判読不可	乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	確認書類にて商号一致が確認可能な場合、確認書類に記載のある所在地を登録
2	不一致	申請書に記入された所在地と、確認書類に記載のある所在地が不一致である	確認書類にて商号一致が確認可能な場合、確認書類に記載のある所在地を登録
3	未記入	所在地が未記入である	確認書類にて商号一致が確認可能な場合、確認書類に記載のある所在地を登録

※都道府県、市区町村、住所1に区切って登録しております。

▼ 所在地(フリガナ)

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	所在地(フリガナ)が未記入である	所在地にて“ひらがな”または“カタカナ”で判読可能な文字がある場合は、読める文字のみを補正して登録 所在地にて“ひらがな”または“カタカナ”で判読可能な文字がない場合は、所在地(フリガナ)の都道府県、市区町村、住所1の各項目に「ナシ」を登録

※都道府県(フリガナ)、市区町村(フリガナ)、住所1(フリガナ)に区切って登録しております。

項目 電話番号、資本金、売上高、完成工事高、建設業以外の事業の有無

■申請書1/6枚目

◆補正について

以下項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

【電話番号】

⑦電話番号

<主な補正内容の例>

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	記入ルール外	電話番号が未記入である 洋数字以外が記入されている	「9999-9999-9999」を登録(※) 判読可能な範囲である場合は、洋数字に置き換えて登録
2	判読不可	乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	「9999-9999-9999」を登録(※)

※無効な仮の値を設定しております。

【資本金】

⑧資本金

<主な補正内容の例>

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	記入ルール外	資本金が未記入である 洋数字以外が記入されている	確認書類の記載内容を正として登録 確認書類の記載内容を正として登録
2	不一致	確認書類と記載内容が不一致	確認書類の記載内容を正として登録

【売上高、完成工事高】

⑨売上高 (申込前年度) 千円  
⑩完成工事高 (申込前年度) 千円

<主な補正内容の例>

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	記入ルール外	該当項目が未記入である 洋数字以外が記入されている	「0」を登録 判読可能な範囲である場合は、洋数字に置き換えて登録
2	判読不可	乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	「0」を登録

【建設業以外の事業の有無】

⑪建設業以外の事業の有無 有 無

<主な補正内容の例>

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入、複数選択	建設業許可データより参照可能である 建設業許可データより参照可能でない	建設業許可データより参照されたデータを登録 「無」を選択して登録

項目 登録責任者氏名、部署名

■ 申請書2/6枚目

【登録責任者氏名】

①登録責任者氏名	フリガナ	姓	名	※フリガナは必ず お持ちの場合、 記入してください。
----------	------	---	---	----------------------------------

◆補正について

本項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

<主な補正内容の例>

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	登録責任者氏名が未記入である	申請書1/6枚目の「代表者名」の記入がある場合は、登録責任者氏名に「代表者名」を登録

【登録責任者氏名(フリガナ)】

①登録責任者氏名	フリガナ	姓	名	※フリガナは必ず お持ちの場合、 記入してください。
----------	------	---	---	----------------------------------

◆補正について

本項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

<主な補正内容の例>

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	登録責任者氏名(フリガナ)が未記入である	姓名の該当箇所に“ひらがな”あるいは“カタカナ”の記入がある場合、記入と同様の内容を登録 姓名の該当箇所に“ひらがな”あるいは“カタカナ”の記入がない場合、登録責任者氏名(フリガナ)の各項目に「ナシ」を登録

【部署名】

②部署名	
------	--

◆補正について

本項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

<主な補正内容の例>

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	部署名が未記入である	「なし」を登録

項目 所在地、電話番号/FAX番号、メールアドレス

■申請書2/6枚目

◆補正について

以下項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

【所在地】

<主な補正内容の例>

▼郵便番号

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	郵便番号は未記入であるが、所在地が記入されている	記載のある住所の郵便番号を逆引き検索をし、正しい郵便番号を登録

▼所在地

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	所在地が未記入である	申請書1/6枚目に記載のある所在地を登録

※都道府県、市区町村、住所1に区切って登録しております。

▼所在地(フリガナ)

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	所在地(フリガナ)が未記入である	所在地にて“ひらがな”または“カタカナ”で判読可能な文字がある場合は、読める文字のみを補正して登録 所在地にて“ひらがな”または“カタカナ”で判読可能な文字がない場合は、所在地(フリガナ)の各項目に「ナシ」と補正して登録

※都道府県(フリガナ)、市区町村(フリガナ)、住所1(フリガナ)に区切って登録しております。

【電話番号/FAX番号】

<主な補正内容の例>

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	記入ルール外	電話番号が未記入である 洋数字以外が記入されている	「9999-9999-9999」を登録(※) 判読可能な範囲である場合は、洋数字に置き換えて登録
2	判読不可	乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	「9999-9999-9999」を登録(※)

※無効な仮の値を設定しております。

【メールアドレス】

<主な補正内容の例>

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	メールアドレスが未記入である	「dummy001@inmail-ccus.jp」を登録(※)

※無効な仮の値を設定しております。

項目 健康保険(加入状況、適用除外理由コード、事業所整理記号、事業所番号)

## ■ 申請書2/6枚目

### 【健康保険】

4 加入している社会保険等についてご記入ください

加入状況  無  有  適用除外  適用除外理由コード

事業所整理記号 A B C 1 2 3

事業所番号 1 2 3 4 5 6

健康保険組合の種類  健康保険組合の場合  国民健康保険の場合

健康保険組合の名称 〇〇健康保険組合

### ★正しい記入例

グレーの網掛箇所は登録不可

#### 健康保険組合の場合

4 加入している社会保険等についてご記入ください

加入状況  無  有  適用除外  適用除外理由コード

事業所整理記号 A B C 1 2 3

事業所番号 1 2 3 4 5 6

健康保険組合の種類  健康保険組合の場合  国民健康保険の場合

健康保険組合の名称 〇〇健康保険組合

#### 国保組合の場合

4 加入している社会保険等についてご記入ください

加入状況  無  有  適用除外  適用除外理由コード 0 0 1

事業所整理記号 A B C 1 2 3

事業所番号 1 2 3 4 5 6

健康保険組合の種類  健康保険組合の場合  国民健康保険の場合

健康保険組合の名称 〇〇国民健康保険組合

#### 国民健康保険の場合

4 加入している社会保険等についてご記入ください

加入状況  無  有  適用除外  適用除外理由コード 0 0 2

事業所整理記号 A B C 1 2 3

事業所番号 1 2 3 4 5 6

健康保険組合の種類  健康保険組合の場合  国民健康保険の場合

健康保険組合の名称

※事業所整理記号、事業所番号、保険組合の種類、名称の記入は不要です。

その他保険種類（上記以外の保険（協会けんぽ等））

4 加入している社会保険等についてご記入ください

加入状況  無  有  適用除外  適用除外理由コード

事業所整理記号 A B C 1 2 3

事業所番号 1 2 3 4 5 6

健康保険組合の種類  健康保険組合の場合  国民健康保険の場合

健康保険組合の名称

### ◆ 補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。  
 なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

<主な補正内容の例>

#### ▼ 加入状況、適用除外理由コード（以下「コード」という。）

No.	確認書類	申請書記入状態	申請書記入例	補正後内容
1	健康保険組合の有効な確認書類	(加入状況「有」のみ選択、かつコードが未記入)以外	[加入状況]✓有 ✓適用除外 [コード]002	[加入状況]✓有 [コード] (ブランク)
2	国保組合の有効な確認書類	(加入状況「適用除外」のみ選択、かつコード「001」以外)	[加入状況]✓無 [コード]未記入	[加入状況]✓適用除外 [コード]001
3	国民健康保険の有効な確認書類	(加入状況「適用除外」のみ選択、かつコード「002」以外)	[加入状況]✓有 ✓適用除外 [コード]002	[加入状況]✓適用除外 [コード]002
4	その他保険種類の有効な確認書類	(加入状況「有」のみ選択、かつコードが未記入)以外	[加入状況]✓有 ✓適用除外 [コード]005	[加入状況]✓有 [コード] (ブランク)
5	未提出、不備あり	・(加入状況「適用除外」のみ選択、かつコード「001」) ・(加入状況「適用除外」のみ選択、かつコード「002」) ・(加入状況「無」のみ選択) ・(加入状況を複数選択、かつコード「002」) 上記以外	[加入状況]✓適用除外 [コード]未記入	[加入状況]✓無 [コード] (ブランク)

#### ▼ 事業所整理記号、事業所番号

No.	確認書類	申請書記入状態	確認書類記載例	申請書記入例	補正後内容
1	確認書類が有効 (確認項目の記載あり)	未記入	100200300	未記入	100200300
		確認書類と記載内容が不一致	100200300	200200300	100200300
		乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	100200300	× × × × 300	100200300
		ハイフン等の記号が含まれている	100-200300	100-200-300	100200300
2	確認書類が有効 (確認項目の記載なし)	(正常)	-	100200300	(ブランク)
3	確認書類が無効	(正常)	100200300	100200300	(ブランク)
4	未提出	(正常)	-	100200300	(ブランク)

- ※ 1. 本項目は、任意項目となりますが、確認書類に該当項目の記載がある場合は登録が必要となります。また、確認書類に該当項目の記載がない場合は申告通りに登録します。
- ※ 2. 本項目は、加入状況が「無」あるいは「適用除外」のコード「002」に該当する場合は記入不要です。

項目 健康保険(保険組合の種類、健康保険組合の名称、国保組合の名称)

■ 申請書2/6枚目

【健康保険】

◆ 補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。  
 なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

<主な補正内容の例>

▼ 保険組合の種類（以下「種類」という。）

No.	確認書類	申請書記入状態	申請書記入例	補正後内容
1	健康保険組合の有効な確認書類	(種類「健康保険組合の場合」のみ選択)以外	✓健康保険組合の場合 ✓国保組合の場合	✓健康保険組合の場合
2	国保組合の有効な確認書類	(種類「国保組合の場合」のみ選択)以外	(未記入)	✓国保組合の場合
3	その他保険種類の有効な確認書類	(未記入)以外	✓健康保険組合の場合	(ブランク)
4	未提出、不備あり	(未記入)以外	✓健康保険組合の場合	(ブランク)

※本項目は、加入状況が「無」あるいは「適用除外」のコード「002」に該当する場合は入力不要です。

▼ 健康保険組合の名称

No.	確認書類	申請書記入状態	確認書類記載例	申請書記入例	補正後内容
1	健康保険組合の有効な確認書類	(確認書類と一致した名称が記入されている)以外	○○保険組合 (健康保険組合)	××保険組合	○○保険組合
2	その他保険種類の有効な確認書類	(未記入)以外	××保険組合 (国保組合)	××保険組合	(ブランク)
3	未提出、不備あり	(未記入)以外	-	○○保険組合	(ブランク)

▼ 国保組合の名称

No.	確認書類	申請書記入状態	確認書類記載例	申請書記入例	補正後内容
1	国保組合の有効な確認書類	(確認書類と一致した名称が記入されている)以外	○○保険組合 (国保組合)	××保険組合	○○保険組合
2	その他保険種類の有効な確認書類	(未記入)以外	××保険組合 (健康保険組合)	××保険組合	(ブランク)
3	未提出、不備あり	(未記入)以外	-	○○保険組合	(ブランク)

項目 年金保険

■申請書2/6枚目

【年金保険】

②年金保険	加入状況	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 適用除外	適用除外理由コード	
	事業所整理記号					
	事業所番号					

★正しい記入例

グレーの網掛箇所は登録不可

国民年金の場合

②年金保険	加入状況	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 適用除外	適用除外理由コード	
	事業所整理記号	021				
	事業所番号					

厚生年金の場合

②年金保険	加入状況	<input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 適用除外	適用除外理由コード	
	事業所整理記号	100200300				
	事業所番号	123456				

◆補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。  
 なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

<主な補正内容の例>

▼加入状況、適用除外理由コード

No.	確認書類	申請書記入状態	申請書記入例	補正後内容
1	国民年金保険の有効な確認書類	(加入状況「適用除外」のみ選択、かつコード「021」) 以外	[加入状況]✓適用除外 [コード] 未記入	[加入状況]✓適用除外 [コード] 021
2	厚生年金保険の有効な確認書類	(加入状況「有」のみ選択、かつコードが未記入) 以外	[加入状況] 未記入 [コード] 未記入	[加入状況]✓有 [コード] (ブランク)
3	未提出、不備あり	・(加入状況「適用除外」のみ選択、かつコード「021」) ・(加入状況「無」のみ選択) ・(加入状況を複数選択、かつコード「021」) 上記以外	[加入状況]✓適用除外 [コード] 未記入	[加入状況]✓無 [コード] (ブランク)

▼事業所整理記号、事業所番号

No.	確認書類	申請書記入状態	確認書類記載例	申請書記入例	補正後内容
1	確認書類が有効 (確認項目の記載あり)	未記入	100200300	-	100200300
		確認書類と記載内容が不一致	100200300	200200300	100200300
		乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	100200300	××××300	100200300
		ハイフン等の記号が含まれている	100-200300	100-200-300	100200300
2	確認書類が有効 (確認項目の記載なし)	(正常)	-	100200300	(ブランク)
3	確認書類が無効	(正常)	100200300	100200300	(ブランク)
4	コピー不鮮明	(正常)	××××300	100200300	(ブランク)
5	未提出	(正常)	-	100200300	(ブランク)

※本項目は、加入状況が「無」あるいは「適用除外」の場合は記入不要です。

項目 雇用保険

■ 申請書2/6枚目

【雇用保険】

③雇用保険	加入状況	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 適用除外	→ 適用除外理由コード	
雇用保険の労働保険番号						

★正しい記入例

グレーの網掛箇所は登録不可

加入状況「有」を選択した場合

③雇用保険	加入状況	<input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 適用除外	→ 適用除外理由コード	
雇用保険の労働保険番号						1 0 0 2 0 0 3 0 0 4 0 0 0 0

加入状況「適用除外」を選択した場合

③雇用保険	加入状況	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 適用除外	→ 適用除外理由コード	0 4 1
雇用保険の労働保険番号						

◆ 補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。  
 なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

<主な補正内容の例>

▼ 加入状況、適用除外理由コード

No.	確認書類	申請書記入状態	申請書記入例	補正後内容
1	確認書類が有効	(加入状況「有」のみ選択、かつコードが未記入)以外	[加入状況]✓有 ✓適用除外 [コード] 026	[加入状況]✓有 [コード] (ブランク)
2	未提出、不備あり	(加入状況を複数選択、かつコード「041」) ・(加入状況「適用除外」のみ選択、かつコード「041」) ・(加入状況「無」のみ選択) ・(加入状況を複数選択、かつコード「041」) 上記以外	[加入状況]✓有 ✓適用除外 [コード]011	[加入状況]✓無 [コード] (ブランク)
			[加入状況]✓適用除外 [コード]011	[加入状況]✓無 [コード] (ブランク)

▼ 雇用保険の労働保険番号

No.	確認書類	申請書記入状態	確認書類記載例	申請書記入例	補正後内容
1	確認書類が有効 (確認項目の記載あり)	未記入	10020030040000	未記入	10020030040000
		確認書類と記載内容が不一致	10020030040000	200200300	10020030040000
		乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	10020030040000	× × × × 300	10020030040000
		14桁で記入されていない	10020030040	10020030040	10020030040000
		ハイフン等の記号が含まれている	100-2003-00-40000	100-2003-00-400	10020030040000
2	確認書類が有効 (確認項目の記載なし)	(正常)	-	100200300	(ブランク)
3	確認書類が無効	(正常)	100200300	100200300	(ブランク)
4	コピー不鮮明	(正常)	× × × × 300	100200300	(ブランク)
5	未提出	(正常)	-	100200300	(ブランク)

項目 建設業退職金共済制度

■ 申請書2/6枚目

【建設業退職金共済制度】

④建設業退職金共済制度 加入状況  無  有 共済契約者番号

★正しい記入例

④建設業退職金共済制度 加入状況  無  有 共済契約者番号 1 0 0 2 0 0 3

※加入状況が「無」の場合は、共済契約者番号は不要です。

◆補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。  
 なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

<主な補正内容の例>

▼加入状況

No.	確認書類	申請書記入状態	申請書記入例	補正後内容
1	確認書類が有効	(加入状況「有」のみ選択)以外	✓無 ✓有	✓有
2	未提出、不備あり	(加入状況「無」のみ選択)以外	✓有	✓無

▼共済者番号

No.	確認書類	申請書記入状態	確認書類記載例	申請書記入例	補正後内容
1	確認書類が有効(確認項目の記載あり)	未記入	1002003	未記入	1002003
		確認書類と記載内容が不一致	1002003	2002003	1002003
		乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	1002003	× × × × 3	1002003
		ハイフン等の記号が含まれている	100-2003	100-200-3	1002003
		記入可能な文字数(7桁)を超えている	1002003456	1002001	1002003
2	確認書類が有効(確認項目の記載なし)	(正常)	-	1002003	(ブランク)
3	確認書類が無効	(正常)	1002003	1002003	(ブランク)
4	コピー不鮮明	(正常)	× × × × 3	1002003	(ブランク)
5	未提出	(正常)	-	1002003	(ブランク)

項目 中小企業退職金共済制度

■ 申請書2/6枚目

【中小企業退職金共済制度】

⑤ 中小企業退職金共済制度 加入状況  無  有 共済契約者番号

★正しい記入例

⑤ 中小企業退職金共済制度 加入状況  無  有 共済契約者番号 1 0 0 2 0 0 3

※加入状況が「無」の場合は、共済契約者番号は不要です。

◆ 補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。  
 なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録しております。

<主な補正内容の例>

▼ 加入状況

No.	確認書類	申請書記入状態	申請書記入例	補正後内容
1	確認書類が有効	(加入状況「有」のみ選択)以外	✓無 ✓有	✓有
2	未提出、不備あり	(加入状況「無」のみ選択)以外	✓有	✓無

▼ 共済者番号

No.	確認書類	申請書記入状態	確認書類記載例	申請書記入例	補正後内容
1	確認書類が有効(確認項目の記載あり)	未記入	1002003	未記入	1002003
		確認書類と記載内容が不一致	1002003	2002003	1002003
		乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	1002003	× × × × 3	1002003
		ハイフン等の記号が含まれている	100-2003	100-200-3	1002003
		記入可能な文字数(7桁)を超えている	1002003456	1002001	1002003
2	確認書類が有効(確認項目の記載なし)	(正常)	-	1002003	(ブランク)
3	確認書類が無効	(正常)	1002003	1002003	(ブランク)
4	コピー不鮮明	(正常)	× × × × 3	1002003	(ブランク)
5	未提出	(正常)	-	1002003	(ブランク)

項目 労災保険特別加入

■申請書2/6枚目

【労災保険特別加入】

⑥労災保険 特別加入 (労災特加)	加入状況 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	
労災保険 番号		整理番号

★正しい記入例

⑥労災保険 特別加入 (労災特加)	加入状況 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有	
労災保険 番号	1 0 2 0 0 3 0 0 4 0 0 0 0	整理番号 1 2 3 4

※加入状況が「無」の場合は、その他項目は記入不要です。  
 ※加入状況が「有」の場合は、労災保険番号、整理番号は  
 任意項目となりますが、確認書類に記載がある場合は登録が必要となります。

◆補正について

本項目は、申請書と確認書類の記載内容が一致していることを確認の上、登録を行っております。  
 なお、記載内容が異なる場合でも、補正が可能と判断した不備については、確認書類の記載内容を優先して登録(整理番号を除く)しております。

<主な補正内容の例>

▼加入状況

No.	確認書類	申請書記入状態	申請書記入例	補正後内容
1	確認書類が有効	(加入状況「有」のみ選択)以外	✓無 ✓有	✓有
2	未提出、不備あり	(加入状況「無」のみ選択)以外	✓無 ✓有	✓無

▼労災保険番号

No.	確認書類	申請書記入状態	確認書類記載例	申請書記入例	補正後内容
1	確認書類が有効 (確認項目の記載あり)	未記入	10020030040000	未記入	10020030040000
		確認書類と記載内容が不一致	10020030040000	20020030040000	10020030040000
		乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	10020030040000	× × × × 30040000	10020030040000
		14桁で記入されていない	100200300404	10020030040	10020030040400
		14桁以上で記入されている	100200300400500	100200300400500	10020030040050
		ハイフン等の記入がある	100-2003-00-40000	100-2003-00-400	10020030040000
2	確認書類が有効 (確認項目の記載なし)	(正常)	-	100200300	(ブランク)
3	確認書類が無効	(正常)	100200300	100200300	(ブランク)
4	コピー不鮮明	(正常)	× × × × 300	100200300	(ブランク)
5	未提出	(正常)	-	100200300	(ブランク)

▼整理番号

No.	確認書類	申請書記入状態	確認書類記載例	申請書記入例	補正後内容
1	確認書類が有効	乱筆等、申請書に記入されている内容が判読不可である	1234	× × 34	1234
		4桁で記入されていない	確認不要	123	123
		4桁以上で記入されている	確認不要	12345	1234
		ハイフン等の記入がある	確認不要	12-34	1234
2	確認書類が無効、未提出	整理番号が記入されている	-	1234	(ブランク)

項目 CI-NET、電子証明書の種類、所属団体、就業履歴データ連携認定システム

■申請書3/6枚目

◆補正について

以下項目（CI-NET、電子証明書の種類、所属団体）は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

<主な補正内容の例>

【CI-NET】

①CI-NET 標準企業コードの  
企業識別コード(6桁) 無 有 →

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	「無」を選択	企業識別コードの記入がある	「有」を選択して登録
2	「有」を選択	企業識別コードの記入がない	「無」を選択して登録
3	未記入、複数選択	企業識別コードの記入がある	「有」を選択して登録
		企業識別コードの記入がない	「無」を選択して登録

【電子証明書の種類】

コード	種類名

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	[コード]未記入 [種類名]コード表に存在する種類名が記入されている	記入された種類名を逆引き検索し、正しいコードを登録
		[コード]未記入 [種類名]コード表に存在しない種類名が記入されている	「999(その他)」を登録
2	無効なコード	コード表に存在しないコードが記入されている	「999(その他)」を登録

【所属団体】

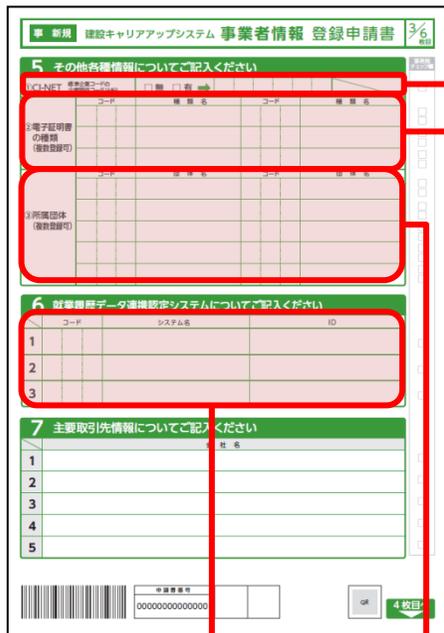
コード	団体名

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	[コード]未記入 [団体名]コード表に存在する団体名が記入されている	記入された団体名を逆引き検索し、正しいコードを登録
		[コード]未記入 [団体名]コード表に存在しない団体名が記入されている	[コード]「900,910,920,930,940,950,960,970,980,990」を順番に登録 [団体名]申請書に記入された団体名を登録
2	無効なコード	コード表に存在しない団体名が記入されている	[コード]「900,910,920,930,940,950,960,970,980,990」を順番に登録 [団体名]申請書に記入された団体名を登録

【就業履歴データ連携認定システム】

	コード	システム名	ID
1			

本項目は、現時点で登録することができません。申請書に記入して頂いた内容はblankで登録しております。



項目 表彰年月日

■ 申請書4/6枚目

【表彰年月日】

8 表彰履歴についてご記入ください

No.	表彰年月日	備考
1	年 月 日	
2	年 月 日	
3	年 月 日	
4	年 月 日	
5	年 月 日	
6	年 月 日	
7	年 月 日	
8	年 月 日	
9	年 月 日	
10	年 月 日	
11	年 月 日	
12	年 月 日	
13	年 月 日	
14	年 月 日	
15	年 月 日	

記入欄が足りない場合は、本用紙をコピーしてお使いください。

0000000000000000

5枚目へ

表彰年月日		
年	月	日

◆ 補正について

本項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

<主な補正内容の例>

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	西暦、和暦変換	申請書に和暦で記入されている	西暦に変換して登録
2	記入ルール外	表彰年月日の一部が未記入または判読不明である	記入された年、月、日のうち、未記入または判読不明な箇所のみ、下記ルールに基づいた値を登録(※) 〔変換値〕 年：1900 月：01 日：01
		実在しない日付が記入されている	記入された年、月、日のうち、実在しない日付の箇所のみ、下記ルールに基づいた値を登録(※) 〔変換値〕 年：1900 月：01 日：01
3	未記入	表彰年月日が未記入である	「1900年01月01日」を登録(※)

※無効な仮の値を設定しております。

項目 代行申請(代行申請事業者名(フリガナ)、代行申請事業者所在地)

■ 申請書6/6枚目

The screenshot shows the '代行申請' (Proxy Application) section of the form. Red boxes highlight the '代行申請事業者名' (Proxy Applicant Name) field and the '代行申請事業者所在地' (Proxy Applicant Address) field. Below these fields, there are sections for '補正について' (Regarding Corrections) and '主な補正内容の例' (Examples of Main Correction Content).

【代行申請事業者名（フリガナ）】

① 代行申請  
事業者名

◆ 補正について

本項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

<主な補正内容の例>

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	事業者IDが記入されており、記入された事業者名と一致している	事業者IDから登録されている代行業者名(フリガナ)を登録

【代行申請事業者所在地】

③ 代行申請  
事業者所在地

◆ 補正について

本項目は、補正が可能と判断した不備について、補正した内容を登録しております。

<主な補正内容の例>

▼ 郵便番号

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	代行申請事業者所在地が記入されている	記載のある住所の郵便番号を逆引き検索し、正しい郵便番号を登録
		代行申請事業者所在地が未記入である	「9999999」を登録(※)

※無効な仮の値を設定しております。

▼ 所在地

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	事業者IDが記入されており、記入された事業者名と一致している	事業者IDから登録されている所在地を登録

※都道府県、市区町村、住所1に区切って登録しております。

▼ 所在地(フリガナ)

No.	補正対象	記入状態	補正後内容
1	未記入	事業者IDが記入されており、記入された事業者名と一致している	事業者IDから登録されている所在地(フリガナ)を登録

※都道府県(フリガナ)、市区町村(フリガナ)、住所1(フリガナ)に区切って登録しております。

